

12月定例会

海老名市大型防災備蓄倉庫設置条例の一部改正などを可決

平成25年第4回定例会を11月28日～12月13日の会期で開催しました。今定例会には、市長から提出された海老名市大型防災備蓄倉庫設置条例の一部改正ほか19件の議案と、海老名駅東口周辺に歩行喫煙とポイ捨てを防止するための喫煙所設置を求める決議案ほか1件の決議案を原案可決しました。主な議案および審議結果は、最終面の「平成25年第4回定例会の会議結果」とおりです。

条例

○海老名市大型防災備蓄倉庫設置条例の一部改正について：南部地区大型防災備蓄倉庫の完成に伴い、海老名市大型防災備蓄倉庫設置条例に追加するため、条例の一部を改正するものです。

採決の結果、全員賛成で原案可決しました。

○海老名市立えびな市民活動センター設置条例の一部改正について：えびな市民活動センターレクリエーション館の開館にあわせ、指定管理者による管理運営を開始することを前提に所要の改正を行うため、条例の一部を改正するものです。採決の結果、賛成多数で原案可決しました。

○海老名市自転車等駐車場条例の一部改正について：海老名駅西口地区土地区画整理事業などに伴う自転車等駐車場の廃止および移転や、利用者目線に立った営業開始時間の変更などを行うため、条例の一部を改正するものです。採決の結果、全員賛成で原案可決しました。

人事案件

○海老名市立図書館条例の一部改正について：指定管理者に管理運営を行わせることに伴い、開館時間および休館日を変更するため、条例の一部を改正するものです。採決の結果、賛成多数で原案可決しました。

▽教育委員会委員（新任）

12月12日田中裕子委員の任期満了に伴い新たな選任として岡部二九雄氏の任命に同意を求める議案が上程され、全員賛成により同意しました。

・岡部二九雄：横浜市勤務を経て、社会福祉法人会長。上今泉在住、70歳。

可決した決議

○海老名駅東口周辺に歩行喫煙とポイ捨てを防止するための喫煙所設置を求める決議：海老名駅周辺には、現在のところ喫煙所が設置されていません。喫煙は単にポイ捨ての危険だけではなく、非喫煙者に対し煙や二オイによる影響や健康被害を与えることから、喫煙者と非喫煙者との一定のすみ

分けが望まれます。喫煙所設置は、歩行喫煙を抑制し、喫煙者と非喫煙者がともに快適に過ごせる海老名駅東口周辺の環境づくりのため、必要不可欠です。そのため、市が海老名駅東口周辺に歩行喫煙の抑制、あわせてポイ捨て防止の観点から、積極的に喫煙所の設置を求めるもので、本会議最終日に全員賛成で可決しました。

○中国による防空識別圏設定に抗議し撤回を求める決議：中国政府は、東シナ海上空に防空識別圏を設定した旨、一方的な発表をしました。海老名市議会は、中国政府による一方的な現状変更の試みを断固容認せず、我が国の主権を侵害する無謀かつ危険な措置に対して、厳重に抗議し、公海上の飛行の自由を制限する一切の措置の即時撤回を求め、政府に対しては、国際社会、国

際機関と緊密に連携し、中国に対して、あくまで冷静かつ毅然たる姿勢で対応することで、我が国周辺の平和と安定を維持し、もって国家主権と国民の安全を確保するよう、必要な措置を取るべく全力を傾注すべきであることを強く求めるもので本会議最終日に全員賛成で可決しました。

会派構成の変更

12月13日、無会派の志野誠也議員が志政会に加わりました。その結果、会派構成は志政会（8名）、市政改革の会（4名）、創新海クラブ（3名）、公明党（3名）、市民・ネットの会（2名）、日本共産党（2名）となりました。

市政に関する

一般質問の概要

12月10日、11日に議員21名が市の考えをいただきました。主な質問、答弁の要旨を紹介します。



小規模公園の
統廃合は
志政会 宇田川 希

問 市内に公園は172カ所あり、一概に市の公園といっても運動公園のような大規模な公園から街角にある小規模な公園、設置された経緯も市が計画的に整備した公園もあれば開発行為に伴って提供された公園とさまざまです。最近では災害時に果たす役割も大きく、その際、より大きな公園の方が

効果的です。近くに小さな公園があるだけで安らぐという声もあることは理解できますが、ほとんど利用されていない公園も多く見受けられます。利用されていない小規模公園を廃止して、さらに大規模公園を増やすための方策について見解を伺います。

答（市長）：市内に点在する利用者の少ない小規模公園については、「小規模公園に関する再編・整備計画」に基づき、関係法令等との整合性に留意しながら、実現に向けて精査しています。